

としょかんつうしん 図書館通信



がつこう
4月号

令和 8 年 4 月

石川県立盲学校図書室

としょしつ 図書館へようこそ！ としょしつ 図書館にはこんな本やほん きき 機器が
あります。くわ しくはししよ までおたず ねください。

- てんじえほん 点字絵本、 てんじとしょ 点字図書、 りりょうか かん 理療科に関する てんじとしょ 点字図書
- さわる えほん 絵本、 おと で えほん 音の出る絵本
- デイジー としょ 図書（ ろくおんとしょ 録音図書）
- マルチメディア としょ 図書
（おんせい いっしょ 一緒に もじ がぞう ひょうじ 文字や画像が表示される としょ 図書）
- かくだい としょ 拡大図書（ おお もじ ほん 大きな文字の本）
- ざっし 雑誌 テルミ（ てんじ がくしゅうえほん 点字つき学習絵本）
きょうの けんこう 健康
しかくししょうがいきょういく 視覚障害教育ブックレット
- しんぶん 新聞 てんじまいにち すみじ とんじほん 点字毎日（墨字・点字版）
ほっこく ちゅうにち まいにちしんぶん すみじ 北国・中日・毎日新聞（墨字）

○つか 使える きき 機器 ○

かくだいでくしよき 拡大読書器、パソコン（ネット可）、ラジカセ、
プレクストーク（3×1 だい 台、2×2 だい 台、1×1 だい 台、
ポケット PTR×2 だい 台）

◇^{けんりつとしょかん} 県立図書館の本を^{ほん} 学校として^{がっこう} かりることができます。

一度^{いちど}にかりられるのは、「貸出^{かしだし}できる本^{ほん}」を合計^{ごうけい}して100冊^{さつ}。

なお、布絵本^{ぬのえほん}、タペストリーはそれぞれ3点^{てん}まで、デジター^{としよ}図書

は10冊^{さつ}まで。期間^{きかん}は、学校貸出用^{がっこうかしだしよう}の学習文庫^{がくしゅうぶんこ}は50日間^{にちかん}、そ

のほかの本^{ほん}は31日間^{にちかん}です。

かりるとき

^{としよしつ} 図書室の机^{つくえ}の上^{うえ}にある図書カード^{としよ}に借

かえすとき

りたい本^{ほん}のタイトル^かを書いてください。



または司書^{ししょ}が代筆^{だいひつ}します。返す^{かえ}ときは、

本^{ほん}を返却^{へんきやく}BOX^いに入れてください。

はなみ お花見

がつげじゅん がつ
3月下旬～4月ごろ

はなみ
どうしてお花見
するの？



^{さくら} 桜が咲きだすと、^{はる} 春だなあと^{おも} 思いますね。^{まんかい} 満開の^{さくら} 桜の下
で^{ひろ} ごちそうを^{はなみ} 広げてみんなで^{にほんじん} お花見をする^{にほんじん} ことを、日本人
は^{はる} 春の^{たの} 楽しみとして^{はな} きました。^{さくら} 花といえ^{さくら} ば桜を^{さくら} さすほど桜は
^{した} 親しまれていて、^{はる} 春や^{しょうちよう} よろこびの^{しょうちよう} 象徴^{しょうちよう} になっています。また、
^た 田の^{かみさま} 神様は^{はる} 春になると^{やま} 山から^{さと} 里へ^{さくら} おりてきて^{やど} 桜に^{さくら} 宿ると^{やど} さ
^{さくら} れ、^{はな} 桜の花^{いね} を^{はな} 稲の花^{みた} に見立て^{ほうさくきがん} て^{ほうさくきがん} 豊作^{ほうさくきがん} 祈願^{ほうさくきがん} を^{うさぎよう} したり、^{うさぎよう} 農作業
の^{めやす} 目安^{めやす} にして^{はなみ} いました。^た お花見^た は^{かみさま} 田の^{はる} 神様^{はる} と^{はる} いっしょに^{はる} 春を
よろこび、^{ほうさく} 豊作^{ねが} を^{ぎようじ} 願う^{ぎようじ} 行事^{ぎようじ} でも^{ぎようじ} あった^{ぎようじ} のです。

こんげつ きゅうしょく
今月のおはなし給食



がつ にち げつ
4月13日(月)

まど
『窓ぎわのトットちゃん』

くろやなぎてつこ さく え こうだんしゃ
黒柳徹子 作 / いわさきちひろ 絵 / 講談社

きゅうしょく
給食メニュー

さかな いしがき や
「魚の石垣焼き(さば)」

あ
「キャベツのしそかつお和え」

こまつな ようふう に
「小松菜のごまサラダ」「ひじき洋風カレー煮」

てんじ えほん
点字つきさわる絵本
もあります。

このおはなしは…

トットちゃんがユニークな教育のトモ工学園で、友達とのびのび成長していく自伝的物語。校長先生がトットちゃんに言い続けた言葉「きみは、本当は、いい子なんだよ」は、今も黒柳徹子さんの宝物です。

きゅうしょく
給食は…

トモ工学園のお昼は、お弁当。校長先生は家の人におかずは「海のもの」と山のもの」を持たせてと言いました。お話しにちなんで、海のもの(魚など)、山のもの(キャベツなど)が入った給食です。

がつ にち もく
4月23日（木）

『まゆとおおきなケーキ』

とみやすようこ さく ふりや え ふくいんかんしょてん
富安陽子 作 / 降矢なな 絵 / 福音館書店

きゅうしょく
給食メニュー 「さわらの野菜あんかけ」

「ぜんまい入りナムル」「春のケーキ」

やまんばの娘まゆは、山のみんなを招待して春のパーティーを開くことに。「世界一大きなケーキ」を作ろうとはりきる、まゆ。おひさまの熱で大きくふくらむケーキなのに、巨大な雲がじゃまをしてケーキのたねに全然日があたりません…。

がつ にち げつ
4月27日（月）

『どこからきたの？おべんとう』

すずき さく え きん ほししゃ
鈴木まもる 作・絵 / 金の星社

きゅうしょく
給食メニュー 「ご飯」「アジフライ」

「ブロッコリー・コーン」「ポテトサラダ」「バナナ」

お弁当の中身の具材や弁当箱、袋にいたるまで、さまざまな人の手を渡ってできあがることがわかりやすく描かれています。たとえばアジフライはどうやってできたのでしょうか？実際に絵本をよんで確かめてみましょう。

